お客さまへ

ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください	必ず指示に従い行ってください

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

禁止 器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因）	禁止 器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因）
禁止 器具やランプを布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）	

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士などの資格が必要です。（火災・感電の原因）	禁止 ランプは落としたり、（物を）ぶつけたり、無理な力を加えない。（ランプが破損してけがの原因）
禁止 ランプに塗料などを塗らない。（ランプが過熱・破損してけがの原因）	禁止 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。（過熱して火災の原因）
禁止 スイッチの引きひもを強く引いたり、はじいたり、斜めに引かない。また、ランプにからませない。（破損して落下の原因）	厳守 明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
禁止 節電その他の理由でランプを取りはずして間引き点灯しない。	厳守 ランプが点滅を繰り返したり正常に点灯しない場合、直ちに電源を切り、ランプを交換する。（火災の原因）

点　検

■6ケ月に1回外観及び機能（非常点灯持続時間と切替動作）の点検を行う。【消防庁告示第3号と第14号】
■24時間以上充電後、非常点灯持続時間が20分以下となったら蓄電池を交換する。
■消防法では点検結果を所轄の消防署に報告することが義務づけられています。【消防法施行規則第31条】

ランプ交換・器具の清掃

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

ランプ交換

(1)取付ネジをゆるめて、カバー枠を取りはずす。
(2)グランドを回転させ、ランプをソケットからはずす。
(3)ランプピンをソケットに差し込み、ランプを通したグランドを左右均等に締めつけ、ランプを固定する。
(4)カバー枠を取付ネジで取付ける。

適合ランプ FL10 / 適合グロースタータ FG-7E

⚠注意
○点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない。（高温のためやけどの原因）
○ランプはソケットに確実に締めつける。（締めつけが不完全な場合、水・水気が入り感電・落下の原因）
○使用済みのランプは不用意に割らない。（ガラスが飛散してけがの原因）

清　掃

○ランプ・プラスチックや金属部分の汚れは、柔らかい布にぬるま湯または水をつけてよく絞ってふきとってください。
○カバー枠などプラスチック部分には次のものを使用しないでください。
・みがき粉やたわし　・殺虫剤
・シンナーなど揮発性のもの　・熱湯

⚠警告
器具・ランプを水洗いしない。（火災・感電の原因）

蓄電池の交換

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

適合蓄電池　2N23DA

○蓄電池の交換は必ず当社指定の純正部品を使用してください。

⚠警告
蓄電池はショート・分解・加熱・変形させない。また、火中に入れない。（やけどや衣類損傷の原因）

Ni-Cd

この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換及びご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、回収拠点へお持込みください。詳細は弊社カタログをご覧ください。

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

連絡先　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
TEL(0467)41-2728(施設照明営業課)
TEL(0467)41-2773(品質保証部サービス課)

U868K46701C

E766Z149H51

MITSUBISHI

三菱C級（中形）通路誘導灯
（防雨形　蓄電池内蔵形）

形名 **WSH11121B（直付形）**
WYH11121B（埋込形）

取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきありがとうございました。

保管用

器具の電源周波数50Hz、60Hzをご確認ください。

施工者さまへ

●施工の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
●取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告 ⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください	必ず指示に従い行ってください

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

禁止 引火する危険のある雰囲気で使わない。（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない。）（火災の原因）	厳守 施工は電気設備の技術基準・内線規程に従い行う。
禁止 電源線は器具の外郭に直接触れない。（過熱して火災の原因）	厳守 取付方向指示のある器具は、本体表示及び取扱説明書に従い施工する。（指定以外の取付けは、器具の落下・感電の原因）
禁止 器具取付けの際は電線を挟まない。（絶縁不良により感電・火災の原因）	厳守 屋外や浴室、湿気の多い所に取付ける場合はアース工事を行う。（アース工事を行わないと感電の原因）
禁止 取付面に凹凸があるところには付けない。（絶縁不良により感電の原因）	

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止 さびの出やすい場所、腐食性ガスの出る場所で使わない。（劣化による落下の原因）	禁止 器具は乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。（絶縁不良やさびにより感電・落下の原因）
禁止 器具の外郭が天井内の造営材・ダクトに触れない。（火災・感電の原因）	禁止 器具のノックアウトを外す場合はドライバー等により電線を傷つけない。（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止 高温（35℃以上）、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因）	禁止 蓄電池を通電せずに電池コネクタを接続したままで放置しない。（蓄電池の寿命低下、漏液の原因）
禁止 表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因）	厳守 使用地域の周波数に合った器具を使う。（火災の原因）

お願い

■器具は周辺温度が5～35℃の範囲で使用してください。
■直射日光や、空調機器等の排気口・温風吹出口付近の取付けはお避けください。（蓄電池の寿命が低下することがあります。）
■取付ける部分が平らな所に取付けてください。（すき間が発生することがあります。）
■この器具は壁面取付専用の器具です。床面及び天井でのご使用はできません。

定　格

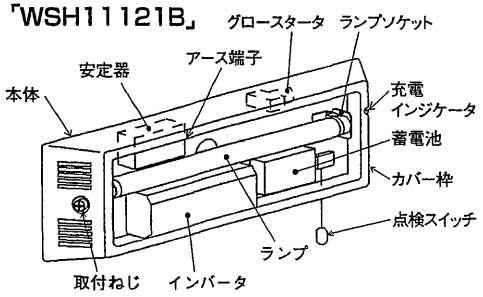
	常時	非常時
使用ランプ	FL10x1	FL10x1
定格電圧	AC100V	密閉形 Ni-Cd蓄電池
入力電流	0.25A	2.4V
入力電力	16W	2300mAh
定格周波数	50/60Hz	

各部のなまえと取付けかた

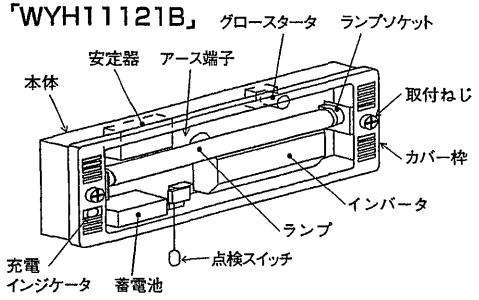
⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)

E766Z149H51

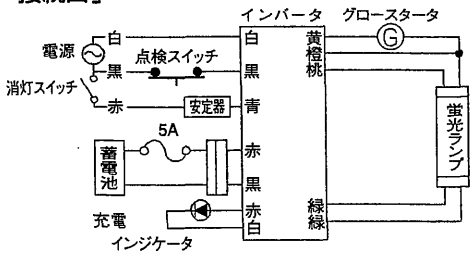
「WSH11121B」



「WYH11121B」



「接続図」



1 取付前の確認

○器具質量に十分耐えるようボルト、ネジ取付部の強度を確保する。

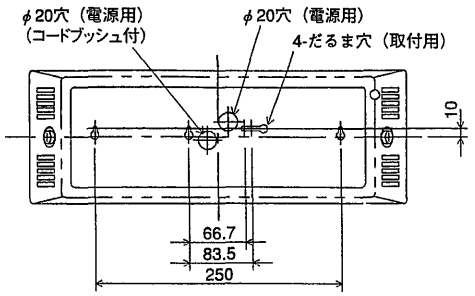
⚠警告

器具の取付けは質量に耐える所に取付ける。
(落下の原因)

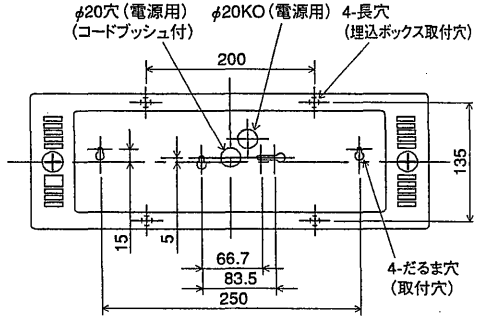
2 器具を取付ける。

○次の寸法を参考にして器具を取付けてください。

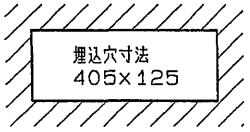
「WSH11121B」



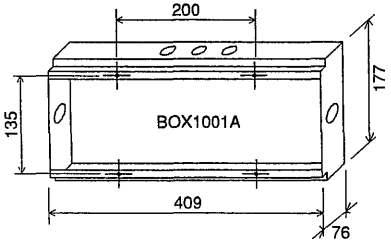
「WYH11121B」



〈BOX1001Aを使用しない場合〉

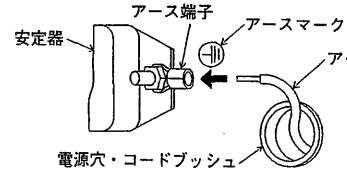


「埋込ボックス BOX1001A」



3 電源線と器具口出線を接続する

○高電位側は器具側の黒線と、低電位側は白線と合わせて接続してください。
○電源線は専用回路にしてください。
○D種(第3種)接地工事が必要です。
アース線をアース端子に圧着してください。



⚠警告

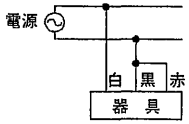
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

⚠警告

ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで覆い保護を施してください。
(感電・火災の原因)

備考 EMケーブル(EM-EEF)=600Vポリエチレン絶縁耐熱性ポリエチレンシースケーブル平形

〈単相2線2線式
常時消灯しない場合〉

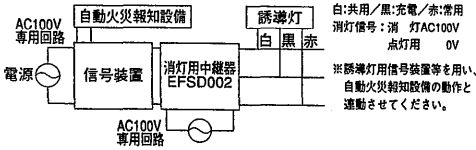


○器具側の黒線と赤線を短絡してください。

⚠警告

分電盤と口出線の間には消灯スイッチを設けない。

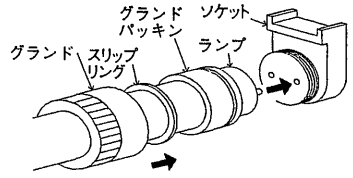
〈単相2線3線式
常時消灯する場合〉



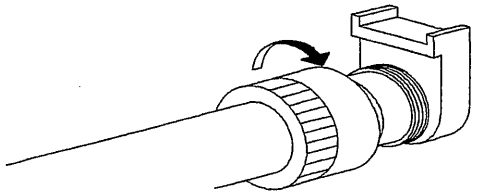
○通電後、蓄電池とインバータのコネクタを接続してください。通電しないで電池のコネクタを接続したまま放置すると、電池が過放電します。
○使用開始まで時間がある場合は、消灯するまで放電させた後、電池のコネクタを外してください。
■常時消灯する場合は所轄の消防署の了解を得る必要があります。
■誘導灯消灯システム使用の場合は信号装置取扱説明書を参照してください。

4 ランプを確実に取付ける。

○グランド、スリップリング、グランドパッキンをランプ両端に順次通してください。
○ランプピンをソケットへ確実に差し込む。



○グランドを左右均等に締めつけランプを固定する。



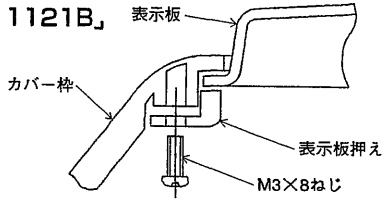
⚠警告

取付が不完全な場合、接触不良による発熱により火災の原因

5 カバー枠を取付ける。

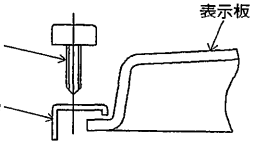
○充電インジケータの向きを確認して表示板をカバー枠に取付けてください。

「WSH11121B」



○カバー枠を取付ねじで本体に取付けてください。

「WYH11121B」



○表示板をカバー枠で押さえるようにして取付ねじで本体に取付けてください。

⚠注意

取付けが不完全な場合落下原因

6 点灯検査

次の点灯状態を確認して万一点灯しない場合、下記項目をチェックしてください。
○通常点灯しない場合
◆ランプやグロースタータは各ソケットに固定されていますか。
◆誤配線をしていませんか。
◆電源電圧は定格どおりですか。
○非常点灯しない場合
◆蓄電池とインバータのコネクタは、はずれていませんか。
◆蓄電池のヒューズは溶断していませんか。
◆蓄電池は24時間以上充電してありますか。
○充電インジケータ(緑色の表示ランプ)が点灯しない場合
◆電源は通電されていますか。
◆蓄電池とインバータのコネクタは、はずれていませんか。
◆蓄電池のヒューズは溶断していませんか。